Japan Geoscience Union Meeting 2011
(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)
©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

HCG035-P08 会場:コンベンションホール 時間:5 月 22 日 14:00-16:30

# ティラピアの重力・光感知応答と閉鎖循環式飼育システム
# The response to gravity and light in tilapia *Oreochromis niloticus* in closed recirculating fish rearing system

遠藤 雅人 [1*]
Masato Endo[1*]

[1] 東京海洋大学
[1]Tokyo Univ. Marine Sci. & Tech.

生物は自らの生息する環境に適応し、また、それに依存して生活をしている。特に魚類は環境水にその身を委ね、その中で繁栄してきた。人工の閉鎖生態系においては水環境を基盤として重力あるいは光環境の変化への魚類の対応を把握し、それを制御する必要がある。そこで今回はティラピアの重力・光感知応答について紹介し、閉鎖生態系で利用可能な閉鎖循環式飼育システムにおける環境制御について説明する。

キーワード: 人工閉鎖生態系, 閉鎖循環式魚類飼育システム, ティラピア, 重力, 光, 飼育水
Keywords: artificial closed ecosystem, closed recirculating fish culture system, tilapia, gravity, light, rearing water